

51 高規格道路のミッシングリンク解消及び4車線化、高規格道路と直轄国道とのダブルネットワーク化等による道路ネットワークの機能強化対策

5か年加速化対策

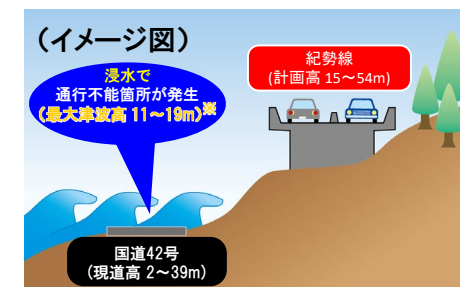
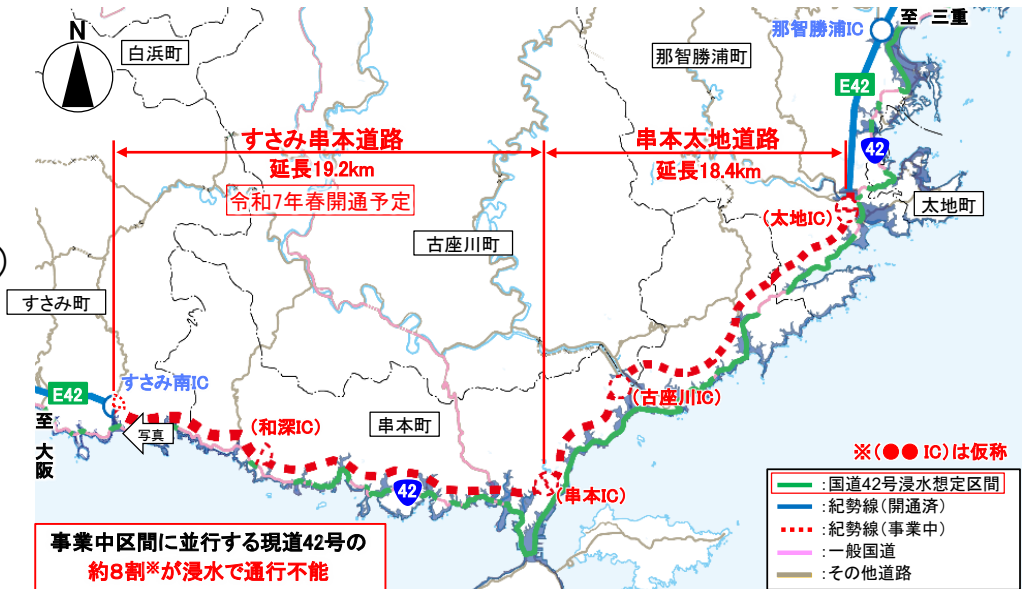
国土強靱化
NATIONAL RESILIENCE

概要 要: 激甚化、頻発化する災害から速やかに復旧・復興するためには、道路ネットワークの機能強化が必要。発災後概ね1日以内に緊急車両の通行を確保し、概ね1週間以内に一般車両の通行を確保することを目標として、災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消及び暫定2車線区間の4車線化、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を推進。
府省庁名: 国土交通省

すさみ串本道路・串本太地道路

- **実施主体**
国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所
- **実施場所**
すさみ串本道路(和歌山県東牟婁郡串本町～西牟婁郡すさみ町)
串本太地道路(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町～東牟婁郡串本町)
- **事業概要**
津波や越波などによる災害時の代替路確保、異常気象時通行規制区間の解消等を目的に、近畿自動車道紀勢線の(仮称)太地IC～すさみ南ICを整備する。
- **事業費**
全体事業費2,110億円(すさみ串本道路:1,210億円・串本太地道路:900億円)
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)153億円※)
※令和2年度第3次補正予算と令和3年度補正予算の和
- **効果**
津波や越波などによる災害時の交通確保、異常気象時通行規制区間の解消、救急医療活動の支援、広域周遊観光の支援などが見込まれる。

【整備効果】南海トラフ地震等の災害時の交通確保



(※)出典 南海トラフの巨大地震による浸水想定(H25.3 和歌山県) 地震被害想定調査結果の概要について(H26.3三重県防災対策本部)